

茨城県水戸市 ~再開発事業と合わせた駅前景観の刷新と千波湖八景の復元~



水戸市概要

[主な景観・観光資源]



市域面積: 217.32km²
人口: 271,082人
(平成28年12月末時点)



借楽園
1842年に造園された「日本三名園」の一つ。梅の名所としても有名で、約100種3,000本の梅がある。日本遺産認定。



千波湖(千波公園)
借楽園の借景となっている自然豊かな空間。

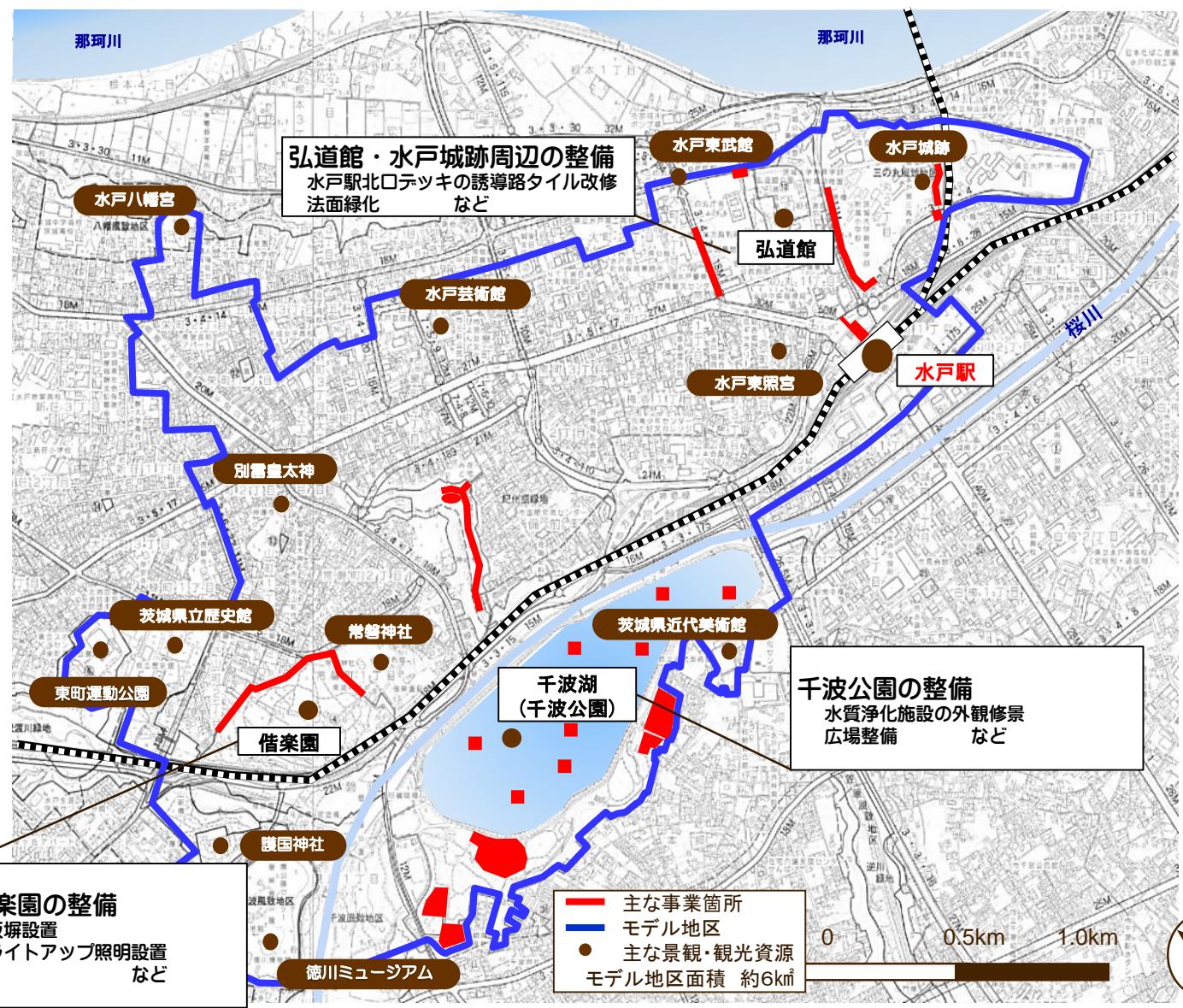


弘道館
第9代藩主徳川斉昭公が開設した旧水戸藩の藩校。日本遺産認定。



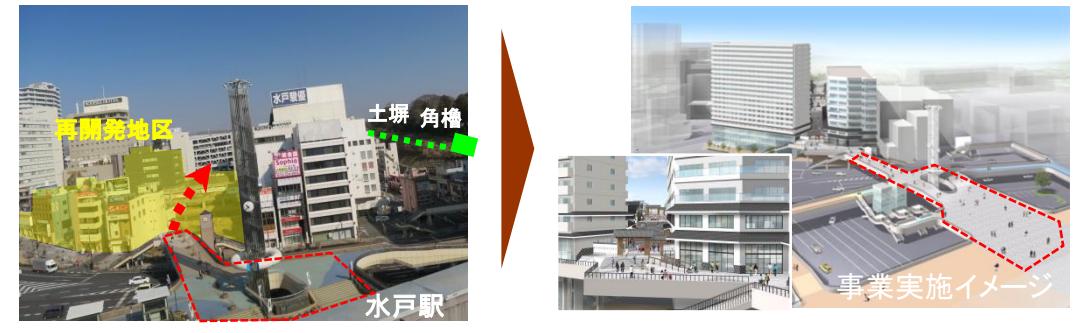
水戸芸術館
高さ100メートルのタワーから水戸市内の景観を一望できる。コンサートホール、劇場、現代美術ギャラリーの3つの専用空間で構成された複合文化施設。

事業実施箇所及びモデル地区等



景観の刷新

◆弘道館・水戸城跡周辺の整備(水戸駅北口デッキの誘導路タイル改修)



◆弘道館・水戸城跡周辺の整備(大手門などの復元整備にあわせた法面緑化等)



◆江戸時代初期の千波湖八景の景観の復元(水質浄化施設の外観修景等)

